

2018年度著作物の保護と利活用に関する研究会活動報告（案）

2018年度は、ブロックチェーンを活用した著作権の管理、新たな権利制限規定に係る諸問題等について情報共有および検討を行うとともに、「創作」を推進するエンジンとして著作権法の理解や、適切に運用されるための著作権教育についても検討を行った。

第1回研究会は、「～2020年～ブロックチェーンで世界が変わる」をテーマに講演が行われた。経済産業省が公表している「ブロックチェーン技術による社会変革の可能性」の5つに類型化されたブロックチェーン技術の展開が有望な事例が示され、事例毎の市場規模（金額）や具体的な活用方法についての説明があった。また、ブロックチェーンについては第1回～第3回まで継続して研究テーマとし、より一層理解を深められるようにした。

第2回研究会は、「デジタルタイムスタンプを使った著作権保護について」「著作権とブロックチェーン」をテーマに講演が行われた。デジタルタイムスタンプ（電子データに時刻情報を付与することにより、「日付」と「非改ざん」を証明するための民間サービス）についての説明と活用状況、ブロックチェーンの具体的な活用事例（スマートコントラクト、KYC（顧客確認）等）の紹介がされた。

第3回研究会は、「著作権保護とブロックチェーン」をテーマに講演が行われた。漫画村（違法複製された書籍をインターネット上で誰でも無料で読むことができ、漫画のほかに、雑誌、小説、写真集の海賊版を掲載していた）事件と今後採っていくべき方向性、ブロックチェーンで何ができるか、について様々な意見交換がなされた。

第4回研究会は、「著作権はなぜ軽視されるのか？～社会意識と技術革新の間で～」をテーマに講演が行われた。著作権、著作権管理の歴史や著作権に対する世間のイメージ、考え方、TPP、フェアユース、新時代に合わせた法政策等についての説明があり、様々な意見交換がなされた。

第5回研究会は、「著作物の教育利用に関する諸問題」をテーマに講演が行われた。著作物の教育利用に関する関係者フォーラムで検討された内容とその総括について、4つの専門フォーラムごとに最近の動向とともに説明があった。

2018年度に開催された研究会は下記のとおりである。

記

【第1回】

日時：2018年7月20日（金）10:00～12:00

場所：公益社団法人著作権情報センター 会議室

議題1：（講演）「～2020年～ブロックチェーンで世界が変わる」

（発表者）クリエイターズコイン株式会社 代表取締役 赤澤 正純 氏

議題2：その他

【第2回】

日時：2018年9月7日（金）10:00～12:00

場所：公益社団法人著作権情報センター 会議室

議題1：（講演1）「デジタルタイムスタンプを使った著作権保護について」

（発表者）株式会社ジーニアスノート 代表取締役/弁理士 粕川 敏夫 氏

（講演2）「著作権とブロックチェーン」

（発表者）クリエイターズコイン株式会社 代表取締役 赤澤 正純 氏

議題2：その他

【第3回】

日時：2018年11月30日（金）10:00～12:00

場所：公益社団法人著作権情報センター 会議室

議題1：（講演）「デジタルコンテンツとブロックチェーンについて」

〈発表者〉株式会社 Scalar CEO/COO 深津 航 氏

議題2：その他

【第4回】

日時：2019年1月29日（火）14:00～16:00

場所：公益社団法人著作権情報センター 会議室

議題1：（講演）「著作権はなぜ軽視されるのか？～社会意識と技術革新の間で～」

〈発表者〉東京大学・信州大学（知的財産法、行政法）教授 玉井 克哉 氏

議題2：その他

【第5回】

日時：2019年3月15日（金）10:00～12:00

場所：公益社団法人著作権情報センター 会議室

議題1：（講演）「著作物の教育利用に関する諸問題」

〈発表者〉一般社団法人 日本写真著作権協会 常務理事 瀬尾 太一 氏

議題2：その他

以上